

文化経済学会<日本> 2016年度 研究大会

- 日程 2016年7月1日(金)・2日(土)・3日(日) ※1日はエクスカージョン
- 会場 大阪樟蔭女子大学
- 大会テーマ 「文化資源の活用による地域再生 一その成果と検証一」
- 主催 文化経済学会<日本>
- 共催 大阪樟蔭女子大学

《プログラム》

2016年7月1日(金)

- 15:00~18:30 エクスカージョン1 大阪アートクルーズ
13:00~17:00 エクスカージョン2 東大阪モノづくり企業ツアー

2016年7月2日(土) 受付開始：9:00~ 受付開始(芳情館1階北ロビー)

10:00~11:45 分科会① 《芳情館(A: 528教室、B: 522教室、C: 521教室、D: 429教室)》

- ※①-Aのみ
11:10 終了
- ①-A 文化施設
 - ①-B クラシック音楽への新しいアプローチ
 - ①-C スポーツ・メディア・インターネット
 - ①-D まちづくり・地域再生

11:45~13:00 ランチタイム / 理事会 《11:50~12:50》

13:00~15:00 特別セッション1 《芳情館123教室》

「スポーツが文化や経済、社会にどのような役割を担うのか」

※特別セッション 基調講演：池永寛明氏 (大阪ガス)

1,2は並行して 朝原宣治氏 (大阪ガス)

行われます。 パネリスト：八木匡氏 (同志社大学)

伊多波良雄氏 (同志社大学)

コーディネーター：横山勝彦氏 (同志社大学)

特別セッション2 《高智館2F円形ホール》

「地域アーツカウンシルの現状と展望」

パネリスト：岩瀬智久氏 (静岡県文化・観光部 文化政策課)

佐藤千晴氏 (大阪府市文化振興会議)

杉浦幹男氏 ((公財) 沖縄県文化振興会 文化芸術推進課)

高田 聡氏 (横浜市文化観光局)

堀 政博氏 (大分県 企画振興部芸術文化スポーツ局)

三好勝則氏 ((公財) 東京都歴史文化財団)

山口誠二氏 (新潟市文化スポーツ部)

モデレーター：吉本光宏氏 (株式会社ニッセイ基礎研究所)

15:00~15:25 休憩

15:25~17:40 シンポジウム 《清志館5F G501多目的教室》

「文化資源を活用した都市・地域再生：アウトカム・インパクトを検証する」

パネリスト：吉田隆之氏 (大阪市立大学大学院)

金野幸雄氏 (一般社団法人ノオト)

吉岡宏高氏 (札幌国際大学)

太下義之氏 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング)

モデレーター：野田邦弘氏 (鳥取大学)

17:40~18:00 会場移動

18:00~20:00 懇親会 会場：翔空館 10F S1001 多目的教室

2016年7月3日(日) 受付開始：9:00~ 芳情館1F北ロビー

10:00~11:45 分科会② 《芳情館(A: 528教室、B: 522教室、C: 521教室、D:429教室)》

- ※②-Aのみ
11:10 終了
- ②-A 観光・文化遺産
 - ②-B 文化支援
 - ②-C 固有価値と文化資本
 - ②-D 創造都市

11:45~12:45 ランチタイム

12:45~13:15 総会 《芳情館 528 教室》

13:20~14:00 新会長講演《芳情館 528 教室》

14:10~16:30 分科会③ 《芳情館(A: 528 教室、B: 522 教室、C: 521 教室、D:429 教室)》

- ※③-B, Dは
15:55 終了
- ③-A 文化統計・計量分析
 - ③-B 文化政策
 - ③-C アートプロジェクト
 - ③-D アジアにおける文化政策と文化交流

《分科会プログラム》

■ 7/2（土） 分科会 ① 10:00～11:45 ※ただし、①-Aは終了時刻が異なります

①-A 文化施設

座長：本杉 省三

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
528 教室	堀本 暁洋	劇場・音楽堂の管理運営計画の検討過程における住民参加 —埼玉県富士見市民文化会館開館までを対象に—	宮崎 刀史紀
	五島 朋子	劇場は地域社会に何をもたらすのか ～地域劇場のサイレント・パトロン形成に関する考察	宮崎 刀史紀

①-B クラシック音楽への新しいアプローチ

座長：藤野 一夫

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
522 教室	保原 伸弘	クラシック音楽には近視眼的思考を緩和する効果があるか？ —経済実験と集計データによる音楽の嗜好と時間選好率および リスク許容度との相関分析—	牧 和生
	宮地 宏征	公益財団法人大田区文化振興協会の「クラシックモニター制度」の取 り組みについて	小林 真理
	涌田 龍治	鑑賞頻度を楽団間で比較してよいか：首都圏在住者への定量分析	小林 真理

①-C スポーツ・メディア・インターネット

座長：有馬 昌宏

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
521 教室	梅本 克	Why Should She Play "Narikiri"? : Cooperative Creation in Virtual Communities and the Role of Social Capital (英語発 表)	八木 匡
	小林 壘/ 横山 勝彦	スポーツ放送をめぐる政策分析～NHK(日本放送協会)を事例に～	増淵 敏之
	米村 真悟/ 横山 勝彦	「協働」型社会を構築するスポーツ組織 —総合型地域スポーツクラブを事例に—	増淵 敏之

①-D まちづくり・地域再生

座長：伊藤 裕夫

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
429 教室	藤原 恵洋	天草における文化資源としての下浦石工を活かした地域再生への挑 戦的試行～天草・下浦フィールドワークが炙り出す地域再生へのシナ リオ創出と実践～	清水 裕之
	古河 幹夫	陶磁器産地波佐見のまちづくり	清水 裕之
	加藤 康子	ジェントリフィケーションの文脈におけるプレイヤーの変化 ～2000年代後半以降の札幌の事例から～	伊藤 裕夫

②-A 観光・文化遺産

座長：佐々木 亨

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
528 教室	峰尾 恵人	全国の本山寺院における伽藍・森林の管理の現状と意向	澤村 明
	中原 逸郎	「はんなり」世界の破壊—京都祇園甲部の観光問題を中心に—	澤村 明

②-B 文化支援

座長：小林 真理

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
522 教室	佐藤 敦子／ 森 利博	非営利文化芸術団体とソーシャル・ファイナンス —資金調達手段としてのソーシャル・インパクト・ボンド導入可能性の検討—	綿江 彰禅
	杉浦 幹男	沖縄版アーツカウンシル事業の取り組みと評価 ～わが国における地域アーツカウンシルの課題～	太下 義之
	後藤 和子	変化する文化支援の論理 —クリエイティブ産業の税制インセンティブを中心に—	太下 義之

②-C 固有価値と文化資本

座長：佐々木 雅幸

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
521 教室	本田 洋一	地域創造と歴史的文化的資源の活用—市民、専門的人材、自治体の協働と文化資本の持続的蓄積に向けて	後藤 和子
	橘高 彫斗	固有価値論から見る災害の記憶化とレジリエンス	藤野 一夫
	池上 惇	日本経済学における文化資本概念の成立 —経済資本概念との対比を中心として	伊藤 裕夫

②-D 創造都市

座長：萩原 雅也

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
429 教室	金 泰勳	創造の場における場所性の構築	野田 邦弘
	長津 結一郎	芸術分野における「社会（的）包摂」に関する状況整理とその再検討	川井田 祥子
	野田 邦弘	欧州文化首都と東アジア文化都市～東アジア文化都市の果たすべき役割とは何か	川井田 祥子

■ 12:45~13:15 総会 (528 教室)

■ 13:20~14:00 新会長講演 (528 教室)

③-A 文化統計・計量分析

座長：勝浦 正樹

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
528 教室	山本 史門	観光における地域統計の新たなアプローチ	井口 貢
	新谷 正彦／ 勝浦 正樹	社会生活基本調査を用いた男女別文化需要のコーホート分析	周防 節雄
	谷口 みゆき	How Has Limited Government Changed the Management of the Japanese Prefectural Museums Since 2006?	佐々木 亨
	有馬 昌宏	学生の文化・芸術に対する意識の現状と変化	佐々木 亨

③-B 文化政策

座長：河島 伸子

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
522 教室	稲熊 太郎	芸術家・クリエイターの労働市場と労働政策・社会保障政策	牧 和生
	柳 永珍	文化活動家たちの地域文化政策における懸案認識に関する基礎的な研究：Q 方法論を用いた考察	田中 鮎夢
	前田 厚子	陶芸作家のキャリア形成における芸術教育と文化政策との相互性—持続可能性を担う地域固有の創造環境とグローバル化—	阪本 崇

③-C アートプロジェクト

座長：友岡 邦之

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
521 教室	三宅 美緒	アートプロジェクトにおけるボランティアの役割	藤原 恵洋
	山口 祥平	地域活性化事業におけるアート実践の諸課題について 大地の芸術祭 2015 十日町中心市街地アートプロジェクトを事例に	藤原 恵洋
	谷口 文保	芸術家と地域社会の共創に関する研究 —ソーシャル・ランドスケープ基金の活動から—	友岡 邦之
	國盛 麻衣佳	旧産炭地におけるアートプロジェクトの分析と評価に関する研究	友岡 邦之

③-D アジアにおける文化政策と文化交流

座長：川崎 賢一

会場	発表者／共同発表者	タイトル	討論者
429 教室	簡 逸威	日本のキャラブランド・パワーの考察 —日本における中国人留学生を例として—	後藤 和子
	松下 愛	ラオスの経済発展と日本の文化と技術移転 ～ラオスと大川の家具産業を中心に～	後藤 和子
	南田 明美	シンガポールのコミュニティはアートによって開かれるのか —芸術家へのインタビュー調査を基に—	川崎 賢一

■ 分科会会場一覧

7月2日（土）	
受付	芳情館（4号棟A）1F 北ロビー
分科会①	《A：芳情館5F・528教室 B：同・522教室 C：同・521教室 D：同館4F・429教室》
理事会	《高智館3F・第4会議室》
特別セッション1打ち合わせ	《芳情館1F・123教室》
特別セッション1	《芳情館1F・123教室》
特別セッション2打ち合わせ	《高智館2F・円形ホール》
特別セッション2	《高智館2F・円形ホール》
シンポジウム打ち合わせ	《清志館5F・G502会議室》
シンポジウム	《清志館5F・G501多目的教室》
懇親会	《翔空館10F・S1001多目的教室》

7月3日（日）	
受付	芳情館（4号棟A）1F 北ロビー
分科会②	《A：芳情館5F・528教室 B：同・522教室 C：同・521教室 D：同館4F・429教室》
プログラム委員会	《高智館3F・第3会議室》
弁当引換	《芳情館1F・ラウンジ（北ロビー隣接）》
総会	《芳情館5F・528教室》
新会長講演	《芳情館5F・528教室》
分科会③	《A：芳情館5F・528教室 B：同・522教室 C：同・521教室 D：同館4F・429教室》

■ 分科会会場案内図



～ 2016 年度 秋の講演会のご案内 ～
2016 年 10 月 29 日(土) 午後
「公立文化施設が目指す目標と実態の狭間」
日本大学理工学部 1 号館
(東京都千代田区神田駿河台 1-8-14)
懇親会 日本大学理工学部 1 号館カフェテリア

※ 上記日程等は変更になる場合がありますことご了承ください。詳細は順次、学会ホームページ等で広報されますので、適宜そちらの情報をご参照ください。

文化経済学会<日本>事務局

TEL:03-5981-9824 FAX:03-5981-9852 e-mail:g018jace-mng@ml.gakkai.ne.jp
〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-24-1 第 2 ユニオンビル 4 階 (株)ガリレオ 学会業務情報化センター内
学会ホームページ:<http://www.jace.gr.jp/>